

MR I 検査を受けられる患者様へ(注意書)

☆ 検査ができるかどうかの確認

- | | |
|---------------|---|
| 1. MR I ができない | 心臓ペースメーカー・人工内耳を使用・金属製人工弁
磁力式尿路用バルーンキャップ・乳房再建用エキスパンダー |
| 2. できない可能性がある | <u>体内金属、義眼、歯科インプラント、刺青がある、アートメイク</u> ※
妊娠あるいは妊娠の可能性がある。閉所恐怖症の方。
※体内金属(脳動脈クリップ等)、歯科インプラントはMRI対応の確認をしていただく必要があります。確認のとれない場合は、検査開始が大幅に遅れる可能性があります。 |

☆ 検査前

- 腹部単純MR I 検査(胆のう・すい臓<MRCPを含む>・消化管)：検査前の一食を抜いてください。※
- 腹部以外の単純MR I 検査：検査のための食事・飲水制限はありません。
- 造影MR I 検査：検査前の一食を抜いてください。※
※例：午前の検査であれば朝食・午後の検査であれば昼食
水分(水・お茶等)は検査1時間前まで自由におとりくださいが、水分制限のある方は主治医の指示に従ってください。絶食時には血糖降下剤は服用しないで下さい。その他内服薬の服用については、担当医の指示に従ってください。
- 検査衣に着替えていただきます。(ヒートテックなどの機能性肌着は脱衣していただく場合があります)
- コンタクトレンズ・入れ歯は外せるようにケースや保存液をご準備ください。
コンタクトの『保存液・ケース』を忘れた場合、ご購入いただきます。
- 磁気カードや貴重品、コルセット、カイロ、補聴器は、はずして更衣室に置いておいてください。
- マスカラ・ラメ入り化粧品(マニキュア含む)や貼り薬(湿布・ニトロダーム等)、エレキバンは火傷の原因になります。取り除いて検査をお受けください。またネイルアート(スカルプチュアやジェルネイル等)取り外し困難なつけ爪については、検査ができない場合があります。
- インスリンポンプ、持続グルコース測定器は、検査前に取り外してから検査を行います。

☆ 検査中

- 大きな音がします。うるさく感じられるかもしれません、体を動かさないように注意してください。
- 気分が悪くなった場合、手元のブザーを押して担当者を呼んでください。

☆ 検査後(造影MR I 検査を受けられた方のみ)

- 検査で使用した造影剤は、尿として排泄されますので、検査後はいつもより多めに水分をおとりください。ただし、食事制限や水分制限を受けている方は、担当医の指示に従ってください。
- 造影剤の一部は乳汁中にも移行しますので、24時間は授乳を避けてください。